

## 審査基準について

審査員が下表により評価した点数の合計を審査点（100点満点）とする。各審査員の審査点を合計した総合点を算出し、高得点者から順位を付ける。なお、同得点者が複数ある場合、審査員の多数決により順位を決定する。また、獲得点が60点以下の場合、または委員1名が1項目でも0点をつけた場合は失格とする。

評価項目		評価の観点	配点
事業者適格性	業務推進体制	プロジェクトチームの編成、人員、関連会社や各種媒体等の協力会社のネットワークは十分か(様式5号)	5
	業務遂行能力	文化財を活用した旅行販売実績、または類似業務の実績は十分か(様式3号)	5
	スケジュール	業務を遂行できるスケジュールとなっているか	10
企画提案内容	事業目的の理解度	事業の目的を理解した内容になっているか(様式7-1号)	5
アクティビティの内容	テーマⅠ 梅之木遺跡	梅之木遺跡及び当該遺跡の体験プログラムを活用した内容があるか(様式7号-2)	10
	テーマⅡ 他の県内日本遺産とのコラボレーション	他の県内日本遺産とのコラボレーションした内容があるか(様式7号-2)	10
	テーマⅢ 既存の縄文文化体験メニューの活用	既存の体験メニューを磨き上げた内容となっているか(様式7号-2)	10
	テーマⅣ 上記以外	テーマⅠ～Ⅲ以外の独自のアイデアの提案があるか	10
	訴求力	アクティビティを繰り返し体験したくなる工夫があるか	5
アクティビティ PR 動画の内容	表現方法	アクティビティの魅力伝えるための、効果的な内容となっているか(様式7号-3)	10
	ターゲット目線	ターゲットに訴求できるしかけとなっているか(様式7号-3)	5
	誘客促進	上記の他、誘客を促進する効果的なしかけはあるか(様式7号-3)	5
アクティビティを活用した旅行商品化	商品化促進	アクティビティを活用した旅行商品化の効果的な促進方法の提案はあるか。(様式7号-4)	5
価格	見積書	業務内容に照らし、見積額や積算内容は妥当か(様式8号)	5

<参考> 評価基準

優れている／期待できる	5点	10点
やや優れている／やや期待できる	4点	8点
どちらともいえない	3点	6点
やや劣る／あまり期待できない	2点	4点
劣る／期待できない	1点	2点
要求水準を満たしていない	0点	0点